

津和野 暮らしの すゝめ

[ティジュウ]

島根県津和野町への定住に
10の伝えたいコト。



旅人から住人になる

津和野とは、

100人の人が見れば、100通りの見え方をする町です。
鯉が泳ぎ、白壁に菖蒲の花が凛と咲く風景を思い起こす人もいます。
山から流れる豊かな水流に育まれるわさび田を連想する人もいます。
森鷗外の生まれ故郷。小さな可愛い教会がある。雲海に浮かぶ山城が見れる。
森と日本一水質の良い川と共生しているところ…。

どれも、津和野を言い当てており、
しかし、どれも言い表しきれいていません。

町並みや建物だけでは語れない町。縄文の時代から町を作ってきた先人、
ここを巣立ち世界の舞台から津和野を見守った偉人、今ここに住む元気な住人、
そして日本各地から集まるユニークな仲間。
彼らの気持ちが脈々と息づき、歴史や絆をつむぐ不思議な町。津和野とは

そんな町です。

津和野町は、「山陰の小京都」として国内外から多くの観光客が訪れ、
清流日本一に何度も輝く一級河川「高津川」をはじめとする
自然の恵みに抱かれたまちです。



[概要]

人口 6,875人
 構成割合
 0～14歳 8.6%
 15～64歳 42.8%
 65歳以上 48.5%

※1

[基本情報]

面積：307.0平方km
 町の花：つわぶき
 町の木：くすのき
 町の鳥：しらさぎ

[産業]

就業者人口
 第1次 18.5%
 第2次 17.8%
 第3次 63.6%
 農家数 576戸

※2

[気候]

平均気温 15.0℃
 最高気温 37.7℃
 最低気温 -3.1℃
 降水量 2028.5^{mm}

※3

※1：令和2年度国勢調査人口等基本集計結果より ※2：令和3年度島根県市町村データブックより ※3：令和2年 気象庁気象観測電子閲覧室より



町の概要



津和野のコト

あなたに知ってもらいたい、津和野のこと。

小京都なのか、ただの田舎なのか。

あなたが「暮らしたい」津和野を見つけてください。



第十七図 祇園会鷺舞 (所蔵:津和野町郷土館)

幕末の津和野藩の風景等を記録した「津和野百景図」には藩内の名所、自然、伝統芸能、風俗、人情などの絵画と解説が100枚描かれています。明治以降、不断的努力によって町民は多くの開発から街を守るとともに、新しい時代の風潮に流されることなく古き良き伝統を継承してきました。百景図に描かれた当時の様子と現在の様子を対比させつつ往時の息吹が体験できる稀有な城下町です。



清流・高津川と美しい星空の町

津和野町は島根県の西の端に位置し、総面積の8割以上を森林が占めている自然豊かな町です。

町の中を流れる清流・高津川は、一級河川としては全国で唯一ダムのない川で、その水質は日本一にも認定(国土交通省)されるほど。川の幸も豊富で、特に高津川のアユは絶品。わさびや山菜、栗などの産地でもあり、町にある4つの造り酒屋による地酒も自慢。

光害や大気汚染の影響が少なく、美しい星空を眺めることができ、一般公開の天文台も人気です。



歴史とロマンの溢れる城下町

観光地として「山陰の小京都」とよばれ多くの旅人が集います。SLが走り、津和野城跡、日本五大稲荷の太鼓谷稲成神社をはじめ数多くの名所も。2015年には「津和野今昔～百景図を歩く」というストーリーで日本遺産に認定。700年にわたる城下町の歴史ある佇まいや文化が、暮らしの中で息づいています。

文学・芸術・文化の薫る町

藩校養老館が輩出した哲学者・西周、文豪・森鷗外、新劇女優・伊沢蘭馨など、多方面の偉人を生んだ里でもあります。

世界の絵本作家・安野光雅氏は現在も精力的に作品を生み、町にある美術館で多くの人を楽しませています。



ガイドマップ

島根県津和野町



| | | | | | |
|-----|------|-------|------|--------|----------------------|
| 保育園 | 7園 | 図書館 | 2館 | 公共交通機関 | JR (5駅) 町営バス、民間バス |
| 小学校 | 4校 | 一般診療所 | 4施設 | | |
| 中学校 | 2校 | 介護施設 | 22施設 | | |
| 高校 | 県立1校 | 道の駅 | 2施設 | | |
| | | 温泉 | 1施設 | | |
| | | コンビニ | 2軒 | | |

主なアクセス

| | | |
|------------|--------|----------|
| 空港 | 萩・石見空港 | 車で30分 |
| 新幹線停車駅 | 新山口駅 | 車で1時間30分 |
| 高速インターチェンジ | 六日市 | 車で40分 |

東京 ⇒ 津和野

- 飛行機 2時間
- JR 5時間45分 (新幹線利用)
- 自家用車 11時間

大阪 ⇒ 津和野

- JR 3時間15分 (新幹線利用)
- 自家用車 5時間30分

広島 ⇒ 津和野

- 自家用車 2時間30分
- 高速バス 2時間45分

※すべて津和野町役場本庁舎までの距離です。本庁舎と津和野庁舎は車で15分の距離です。



娯楽



あそぶコト

暮らすことは、人生を楽しむこと。
テーマパークもショッピングモールもないけど
このまちには、オトナの楽しみが溢れています。



①日本で唯一現存する馬場で行われる流鏝馬神事は、多くの外国人客からも熱い歓声上がる時代絵巻。射手や神事衣装の行列には地元住民が、いつもと違う表情で参加する。

②にちはら天文台。ここでは季節の観測会やコンサートなど瞬く星空をテーマにしたイベントが年中催され、多くの人がかけてくれる。

③山々に響き渡るにちはら花火大会は、まさに真上に打ち上がる花火が迫力。お盆時期に開催され、懐かしい交流も。

④和太鼓、よさこい、コーラス団など多くの地元グループが活発。観るのもいいが、演じ手になり様々なステージに出演するのも楽しい。

⑤「乗り鉄」「撮り鉄」を魅了するSLやまぐち号。町中の撮影ポイントには遠方より多くのカメラマンが集まる。

⑥鳥根の最高峰、安蔵寺山（あぞうじさん）を有し、ブナ林観測ツアーなどトレッキングも人気のスポット。時にはきのご狩りツアーも開催され、自分で採ったきのご料理の旨さはいかほどだろう。

⑦都会の華やかなネオン街はないが、満天の星空や、キャンドルナイトなど贅沢な夜。秋には国指定名勝の旧堀氏庭園のライトアップが楽しめる。他にも白壁をスクリーンに見立て、写真を流す地元有志による映像イベントなど、楽しみは色々。

⑧とある造り酒屋の蔵で突如現れるDJクラブナイト。心地良い大人の時間が流れる。

⑨奥津和野の旧堀家主屋で行われる四季の催し。写真は“冬を愉しむ餅つきと火鉢と足湯”の様。厳しい冬さえも楽しもうという日本の知恵と工夫が新しい。

⑩町全体の大きなイベントもいいが、ふだんの道路を貸しきっての地元民による手作りの祭りも、また楽しい。

⑪この地独特のアップテンポな石見神楽は大人も子どもも盛り上がる。豊穡を祝う頃あちこちで舞われるが、最近は夜神楽など夏場にも多く練り広げられる。町にはいくつかの社中があり日々鍛錬を忘れない。

⑫奴行列などの時代絵巻から氏神様の神輿まで伝統行事は多種多様。力水を浴び練り歩く、とびきり贅沢なエクササイズ。

⑬アウトドア派にはたまらない環境。カヌー、溪流釣り、高津川のアユ釣りにはじまり、山菜採り、きのこ狩り…。山に川に、この地の“あそび”は奥深い。

⑭ちょっと早起きして盆地をすっぱり包みこむ朝霧を眺めながらコーヒーを淹れる。自分たちで見つける“楽しみ方”がある贅沢。





就農



はじめるコト

農がある暮らしをしてみたい、農を“なりわいにしたい”という方、様々な想いに応えられるような支援をしていきます。まずは、津和野で農業体験してみませんか？

体験期間・日程は自由！
いつでもオーダーメイド
の農業体験が出来ます！

つわの農業体験プログラム [しっかりサポートプラン]

「本格的に農業をしてみたい！」と考えていても実際に農作業をしたり、地域を見なければ想像できないもの。まずは「つわの農業体験プログラム」を通じて、どんな農家を目指したいか、どんな生活をしていきたいかを探していきましょう！

津和野町では、あなたにぴったりの農業体験プログラムをご用意いたします。



平日は仕事で忙しい人は

土日を利用 1泊2日
でショート体験

1週間程休みがとれた人は

たっぷり6泊7日で
体験
(1週間以上でも可能)

公営の廉価な宿泊施設があるので、安心して長期滞在できます。

農業体験プログラムの例

- ◎農業法人 or 個人農家さんで農業体験
- ◎津和野町内観光
- ◎新規就農者との意見交換
- ◎空き家見学
- ◎主要施設見学

つわの農業体験プログラム [検索](#)

▶▶ お問合せ：津和野町 農林課

津和野町就農プラン

新規に就農する際に必要な要素が3つあります。それは農業技術、住宅・農地、資金の3つです。この3つのハードルがあるため、多くの新規就農希望者の方が頭を悩ませています。

そこで津和野町ではこの3つのハードルをクリアするため、地域、JA、県と連携して新規就農希望者の方を全面的にバックアップいたします。

「農業技術」習得について

独立して農業に従事し、スムーズな経営へ移行できるよう、津和野町での1年以上の研修をお薦めします。

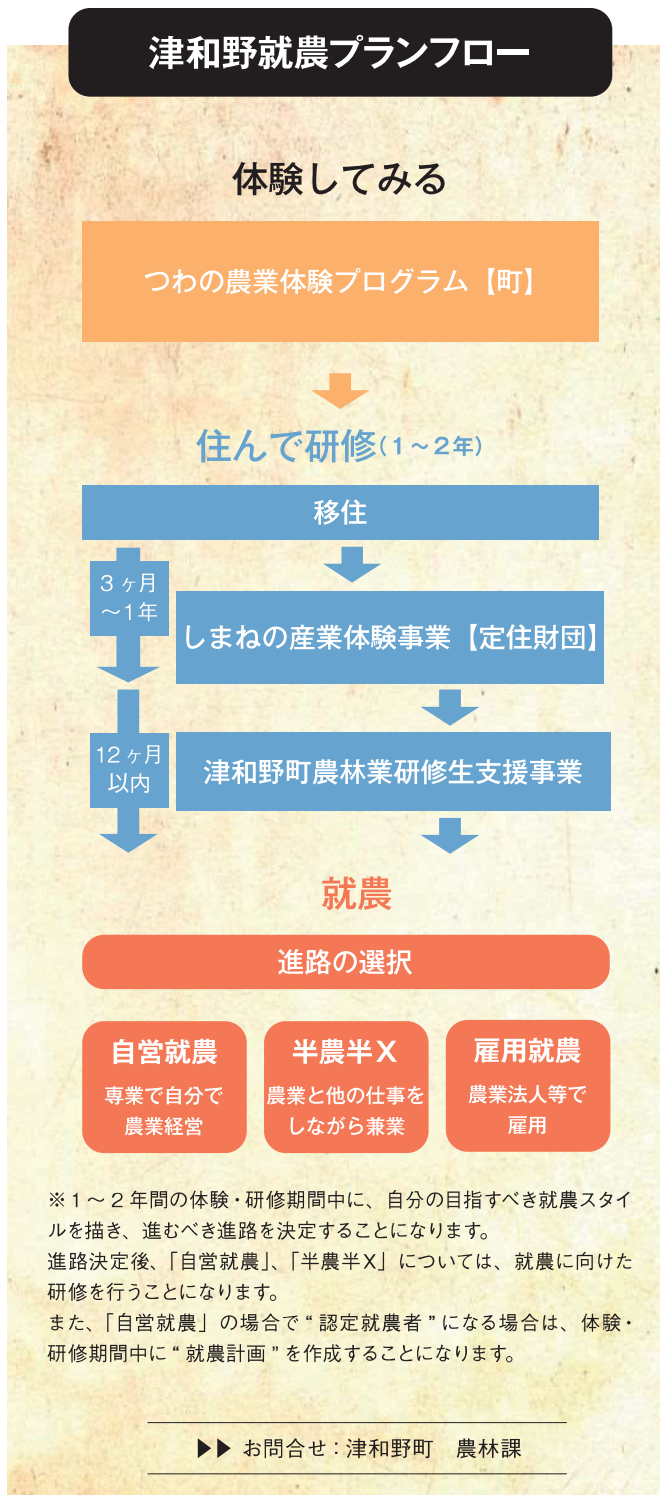
就農に向けた研修の前に、3日～1週間程度プレ農業体験をしていただき、就農希望者と受入農家の意向が合致するよう津和野町が仲介いたします。

「住宅・農地」の斡旋

住まいについては、公営、民営の住宅を斡旋し、家賃は津和野町が補助します。農地に関しては、地域や農業委員会と連携し就農者の意向に沿って紹介いたします。

「資金」について

津和野町では、県内の他の市町と比べても手厚い支援事業を用意しています。国や県の事業の他、町事業も活用し、研修から就農後も切れ目なく生活面・施設機械整備の支援をいたします。





就農

教えて 就農の センパイ

経歴も動機もいろいろ。様々な想いを
せて、津和野に新しい就農メンバーが集
まっています。

氏名

- ①生まれ年 ②前住所 ③前職 ④栽培(研修)作物
- ⑤就農経緯

村井信彦さん

- ①1971年 ②愛知県 ③学習塾
- ④ワサビ、メロン、トウモロコシ、水稲など
- ⑤友人の紹介がきっかけで津和野移住を考え、何度
も津和野を訪れ、農業体験やつわの百姓塾の参加、
空き家見学を繰り返しました。イターンはする側も
大変ですが、受け入れる側の関係者も大変です。実
際に津和野へ来てみて、感じる事が一番大事です。



カルキア・アレックスサンドロさん

- ①1989年 ②イタリア ③測量士
- ④まめ茶(カワラケツメイ)
- ⑤自然と触れ合いながら仕事をやりたいという思い
から農業を始めました。まめ茶を栽培する傍ら、製
茶会社でも働いています。大変なことはたくさんあ
りますが、津和野には互いに学び、共有し、助け合
える人がたくさんいます。

中藤綾子さん

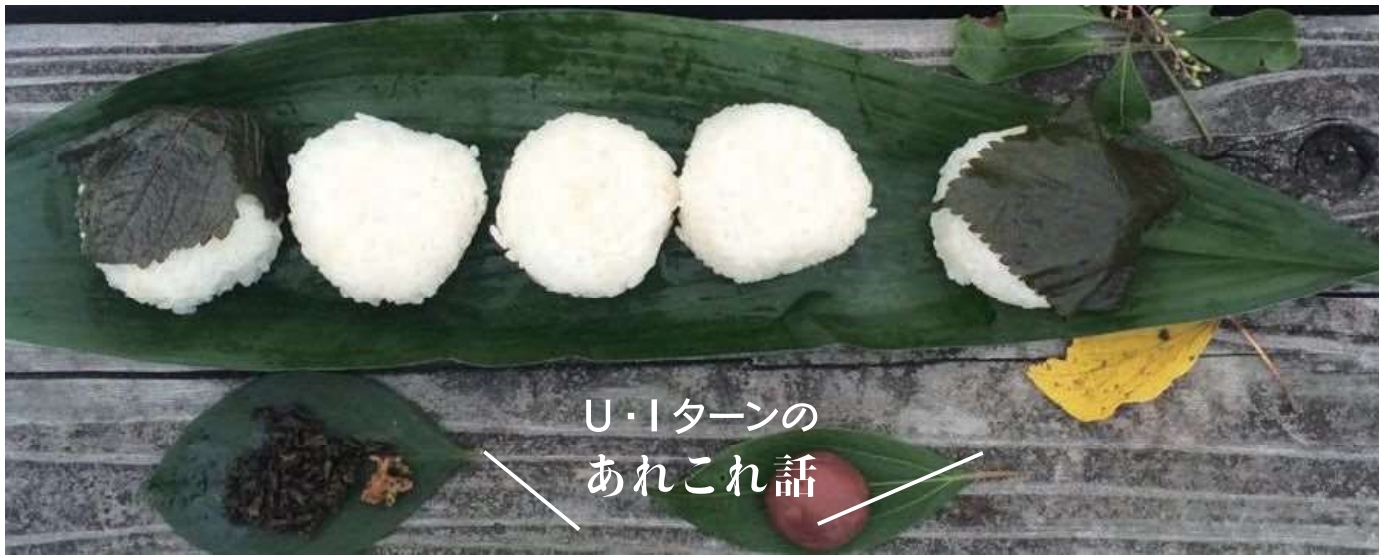
- ①甲寅 ②東京都(出身は大阪府)
- ③事務職 ④マコモタケ、自然農野菜
- ⑤夫と息子の3人で東京からイターン。農業
研修後、当初の予定変更し嫁の私が就農。力
仕事や農機具操作、猪対策に家事育児との両
立…うまくいかないこともあります。仲間や
地域の方々から助けてもらっています。一人
でやってみるけど一人じゃない。



永田恭一さん

- ①1991年 ②兵庫県 ③商社
- ④キャベツ、タマネギ、ニンジン
- ⑤自分の裁量で儲けられる仕事がしたいと農
業を始めました。農業は土地や機械といった
資本が必要になるので、イターンしたことで
それらの問題を早く解決することができまし
た。現在は規模拡大と低コスト化が可能な品
目を中心に栽培しています。





U・Iターンの あれこれ話

市川さんご一家（東京都から移住）

津和野へ移住して 仕事とプライベートも充実

【移住のきっかけ】

— 東京で開かれた就農イベントで津和野町ブースに立ち寄った事がきっかけです。どこよりもとても熱心に話をしてくれました。

【津和野の良いところ】

— 子供（とその親）に優しいところ。赤ん坊が泣くことや小さな子供が騒ぐことは当たり前といった風土があると思います。私自身、近くに親兄弟や親戚がいな中、農業研修、独立就農と出産、育児が重なった事で一杯いっぱいでしたが、地域や町の方々がとて

も気遣ってくれたおかげで何とか乗り越えられました。本当に感謝しています。

【移住を考えている方へのアドバイスがあれば】

— 津和野に限らずその地域ごとに培ってきた暮らしや慣習があると思うのでとりあえずは「郷に入れば郷に従え」で。あまり細かな事は気にせずに「暮らししていく中で少しは信用を得られたらこちらの話も聞いてくれるわ」くらいがいいと思います。

【今後の展望】

— 5年目にしてようやく目標がたつてきたので夫婦2人、夢の専業農家を目指して頑張ります！



農業をしようと移住した津和野で授かった娘には、健やかな成長と豊かな実りの思いを重ねて「美咲」と名付けました。



矢崎さんご夫妻

（夫・東京から移住／妻・Uターン）

自分の経営とも両立

に乗ったり川遊びなどして息抜きをして過ごしています。

【津和野の気に入っているところ】

— 幸い、私が移住してきた時にはUターン新規就農者の先輩が割と大勢いましたので、その方々に定住や農業に関するアドバイスを頂いたりまたプライベートでも仲良くして頂いたの思っていたよりもすんなり定住することが出来ました。また、ベテラン農家さんや研修受け入れ先農家さんにも農業に関することから田舎で生活するための知恵まで色々教えて頂いたのも大きかったように思います。

【今後の展望】

— あまり経営規模拡大といった野望は無いですが、今ある品目はもちろん新しい品目にも取り組んで、一年を通して楽しめる農業をしていきたいです。また、少しでも新たに入ってくる新規就農の方々の力になれたら良いかなと思っています。



【移住のきっかけ】

— 東京で勤めをしていましたが、会社の倒産をきっかけにこのまま東京で再就職をするか、昔から少し考えていた農業の道に進むか迷っていたところ、農業人フェアで津和野の農林課の方と出会って意気投合し、何日か農業体験をさせていただいた後農業研修生として移住しました。

【現在の仕事】

— 1年半の研修期間を経て就農3年ほどは単身で従事してきましたが結婚を機に妻の実家の経営と統合し、現在は私が事業主として妻、義父母、叔母の4人と共に家族経営をしています。

【暮らしの様子】

— 生産品目は冬は山菜、夏はトマト、通年で柿と一年を通して忙しくしていますがその中でも山深い自然の中で3人の子供達と自転車





就農



研修から就農までの支援イメージ（専業での就農の場合）

| | | |
|---------------------------------|------------------------|---|
| ●進路選択前 年間180万円×2年間 =360万円 | 1年目…しまねの産業体 験事業 | (12万円/月(定住財団) + 3万円/月(町)) × 12ヶ月 = 180万円 |
| | 2年目…津和野町農林業 研修生支援事業 | 15万円/月 × 12ヶ月 = 180万円 |

| | |
|-------------------------------|----------------------------|
| ●就農後 年間150万円 × 3年間 = 450万円 | 経営開始資金(国)により、150万円/年を最長3年間 |
|-------------------------------|----------------------------|

| | |
|-----------------|--|
| 施設の整備、機械の購入代金助成 | 経営発展支援事業(国)等により、1,000万円の投資の場合 75%までを補助(最大で750万円まで補助) ・経営開始資金の交付対象者は、500万円の投資の場合 75%までを補助(最大で375万円まで補助) ・本人負担分について融資を受けていることが必要 |
|-----------------|--|



▶▶ お問い合わせ：津和野町 農林課



『体験～就農』までの主な補助制度

| ステージ | | プラン | 概要 |
|----------------|-------|-----------------------------|--|
| 進路選択前 | | しまねの産業体験事業 【ふるさと島根定住財団】 | 生活費助成：12万円/月（中学生以下の子どもを同伴の場合、3万円/月上乗せ） |
| | | 津和野町農林業研修生支援事業【町】 | 「しまねの産業体験事業」に3万円/月上乗せ。2年目も継続の場合は、町から15万円/月を生活費として助成。賃貸住宅費1/2補助（上限2万円/月、最長2年間）。 |
| 就農前 (進路選択後) | 専従就農者 | 就農準備資金【国】 | 指定された研修機関で研修を受ける者へ12.5万円/月（150万円/年）を最長2年間。給付予定時に49歳以下の研修生が対象。 |
| | | 農業人材投資事業 ＜準備型＞【県】 | 県農林大学校等で研修を受ける者へ交付 ・就農予定原則50歳以上65歳未満 ・Uターン者12万円/月1年以内 ・県内在住者6万円/月1年以内 |
| | 半農半X | 【県】半農半X支援事業 (就農前研修費助成事業) | 半農半X実践者(U・Iターン者)が行う農業研修に要する経費を助成12万円/月(12ヶ月以内) |
| 就農後 | 専従就農者 | 経営開始資金【国】 | 新たに経営を開始する者に対して12.5万円/月(150万円/年)を最長3年間。経営開始時に49歳以下の認定新規就農者が対象。 |
| | | 農業人材投資事業 ＜経営開始型＞【県】 | ・認定新規就農者の就農直後の経営確立を支援 ・就農時50歳以上65歳未満 ・7.2万円/年2年以内 |
| | 半農半X | 【県・町】半農半X支援事業 (定住定着助成事業) | 半農半X実践者(Uターン者)の定住・就農開始後の助成 ・就農時原則65歳未満 ・12万円/月(夫婦で共同経営を行う場合18万円/月)最長1年間 |
| | 雇用就農 | 雇用就農資金【国】 | 雇用して技術を習得させる農業法人等に対して、60万円/年を最長4年間 |

※上記の他にも、認定新規就農者へは津和野町独自制度により施設・機械導入補助をおこなっています。

▶▶ お問い合わせ：津和野町 農林課





林業就業



山を守るコト

われら「津和野ヤモリーズ」

津和野の林業から、日本を変える。



何十年、何百年かけて先人達が大切に育てた木々。感謝の気持ちを持ってこれを伐採し、次の世代に引き継いでいく。自伐型林業の仕事は、自然と人との繋がりの中から生まれています。

津和野自伐型林業は、津和野にある豊富な資源を最大限に活用し、自分の山のように愛しながら、美しい森林を作りあげていくことを目指してきました。

現在は津和野町に移住し、3年間の研修を終えた9名が、個人事業主として起業し、日々試行錯誤しながら活動しています。

私たちと一緒にこの町から、日本の林業を考え、実践していく仲間を募ります。

教えて 林業のセンパイ



有村望さん

①1992年 ②神奈川県 ③木材流通業
④個人事業主

⑤以前は都会で木材流通の仕事をしていましたが、林業の現場から国産材の普及に貢献したいと思い津和野町へ移住。3年間の研修を終えた現在は町内の山だけでなく、隣町で作業道の開設などを行い、生計を立てている。また、木工にも取り組んでおり、木工品を商品として販売もしている。

⑥山の仕事は体力的にも辛いことがあります。木をうまく倒せた時の爽快感、道づくりがうまく出来た時の達成感は何ものにも代え難く、やりがいのある仕事です。



石田佑佳さん

①1988年 ②千葉県 ③SE
④集落支援員、個人事業主

⑤現在は集落支援員として週4日、森林資源解析システム（GIS）の活用や自伐型林業の推進支援などを行っている。それ以外の日は副業として山仕事や、研修運営の手伝いなどを行っている。

⑥町内をはじめ高津川流域には、同じように林業を仕事にしたいと思っで移住してきた世代の近い人達がいるので心強いです。田舎暮らしは都会と異なりますが、スマホの使い方を教える代わりにハチミツをいただいたり、地域の関係の中で暮らせていると思います。

- ①生まれ年
- ②前住所
- ③前職
- ④現職
- ⑤プロフィール
- ⑥メッセージ



LINK>> インスタ 津和野ヤモリーズ



LINK>> 津和野ヤモリーズ
<https://tsuwano-yamories.com>

主な補助制度

| 主体 | 制度名 | 概要 |
|----|---------------------|--|
| 国 | 地域おこし協力隊 活動研修事業 | 3大都市圏やそれに準ずる都市からのUIターン者で、概ね40歳までの人。性別は問わない。1年間を単位に最長3年間。 ◆報酬（給与）16万6千円/月 ◆賞与 2回/年 ◆活動費 200万円/年（以内） |
| | 地域おこし協力隊 起業支援事業 | 地域おこし協力隊の3年目から卒業後1年以内の人が起業する場合の支援金。1人100万円以内。 |
| | 森林・山村多面的機能発揮対策交付金事業 | 3人以上の組織で、森林経営計画が未樹立森林の所有者と協定書を締結し、計画的に3年以上の森林整備を行う。 ◆竹林整備 38万円/ha（上限） ◆竹林以外の整備 16万円/ha（上限） ◆作業道開設 1千円/m（上限） ◆1活動組織 500万円/年（上限） |
| 町 | 新規林業就業者支援事業 | 新規林業就業者（起業者）に対して、経営が安定するまで10万円/月を36ヶ月を限度として補助する。 |
| | 間伐材搬出に伴う自伐型林家等支援事業 | スギ・ヒノキの間伐材搬出に対し、町内でのみ使用できる「こだま商品券（地域通貨券）」3千円/tを交付する。搬出先の事業者からは、「こだま商品券」とは別に現金で3,000円～3,500円/トンが支払われる。 |
| | 簡易作業路開設事業 | 間伐材の搬出、シイタケ原木やワサビの生産などを行うために、幅員2m以上の簡易作業路を開設した場合、1千円/mを補助する。 |

※地域おこし協力隊の事業は就林以外にも適応があります。

▶▶ お問い合わせ：津和野町 農林課



IT 企業

支えるコト

抜群の自然環境とあたたかな人に触れながら世界と繋がる。
津和野町ではソフト系 IT 企業の誘致、
起業支援を進めています。

1 津和野町 IT 系企業誘致促進補助金

■補助対象事業

- ①ソフトウェア業 ②情報処理・提供サービス業 ③インターネット附随サービス業
- ④コールセンター業 ⑤データセンター業 ⑥シェアードサービス業

■補助対象者

- ①島根県の企業立地計画の認定を受けており、津和野町内に事業所等を立地する方
- ②申請時点で津和野町内に事業所等を保有しておらず、津和野町内に新規に事業所等の開設をする方

■補助内容

- ①事業所整備に係る空き家等の改修等補助：事業所の開設にあたり、空き家等を事業所に活用するための改修等に係る費用を補助します。
【補助率 1/2 (上限 300 万円)、1 企業について 1 回のみ対象】
- ②交通手段確保対策補助：交通手段確保のためのレンタカー借上げ費用を実費の範囲で補助します。【上限 8 万円 / 月 (最長 3 年間)】
- ③人材育成補助：町内に新たに開設した事業所において、新規採用者 (常用従業員に限る) があつた場合に、新規採用者が参加する本・支店間での社内研修に係る交通費・宿泊費を補助します。【補助率 1/2 (1 企業につき 1 年毎に 10 万円が上限)】

2 津和野町企業誘致促進補助金

■補助対象者

- ①島根県の企業立地計画の認定を受けており、津和野町内に事業所等を立地する方
- ②申請時点で津和野町内に事業所等を保有しておらず、津和野町内に新規に事業所等の開設をする方

■補助内容

- ①通信料補助：毎月の通信料を補助。業務に必要なインターネット契約における初期加入負担金と毎月の使用料を補助します。
【初期加入費用】補助率 1/2 (上限 3 万円)
【毎月の使用料】補助率 2/3 (最長 5 年間)
- ②出張費補助：出張に必要な交通費を補助。本社から津和野町内の事業所等への移動に必要な交通費を実費の範囲で補助します。
【補助率 1/2、上限 50 万円 / 年、最長 3 年間】

会社紹介

○バルトソフトウェア株式会社 津和野開発室 (本所所在地：大阪府)

- 立地認定：平成 26 年度
- 事業内容：駅務関連 (自動券売機等)、交通関連 (電光掲示板等)、カード / セキュリティ関連のソフトウェア開発
- 町内の築 60 年以上の空き店舗を、本来の姿を活かしつつモダンな雰囲気のオフィスに改装して活用。生活に密着した公共システムに搭載されるソフトウェア開発事業が行われています。

○株式会社 Nex - E

- 立地認定：平成 27 年度
- 事業内容：コールセンター、人材育成等
- 町有施設「高津川清流館」の一室を事業所として活用。コールセンター業務を主とし、地域の IT リテラシー向上を目的とした研修事業が行われています。

○株式会社アドレス 津和野オフィス

- 立地認定：令和 3 年度
- 事業内容：日本各地で運営する家に定額で住める多拠点生活サービス。津和野オフィスでは、会員サポート業務が行われています。
- ADdress の会員の方がスムーズにサービスを使えるように各部署と連携をとりながら、メールや電話にて会員の方のサポートが行われています。



▶▶ お問い合わせ：津和野町 つわの暮らし推進課



仕事さがし



みつけるコト

職種は様々。伝統産業や観光を視野に入れた創業・就労をはじめ、このまちで働く気持ちを応援します。

◆津和野町無料職業紹介所

町内在住の方や移住を希望される方に対する無料職業紹介事業を行っています。地域のネットワークを活かした積極的な職業紹介を町職員が行います。

▶▶ お問合せ：津和野町 つわの暮らし推進課

◆津和野町商工業者支援策

津和野で起業を目指す方や事業者の活動に対し、様々な補助金等支援策で応援しています。

○創業支援制度

| 事業名 | 補助率 | 対象経費 |
|---------------|-------------------|---------------|
| 小売店等持続化事業 一般枠 | 1/2 (補助上限額 200万円) | 空き店舗改修費、備品等 |
| 小売店等持続化事業 特別枠 | 1/2 (補助上限額 500万円) | 買い物不便対策必要経費 |
| 移動販売支援事業 | 1/2 (補助上限額 200万円) | 移動販売に必要な設備や経費 |

○その他支援制度

- ・地域おこし協力隊員による事業承継制度
- ・新規事業開拓支援事業 (商品開発設備費)
- ・おもてなし改築支援事業 (改修費) 等

▶▶ お問合せ：津和野町 商工観光課



U・Iターンのあれこれ話

斉藤祐介・久子さん
沖縄県より移住

【移住のきっかけ】
— 知人に会いに来たとき、野菜の美味しさ、町の雰囲気、気になって津和野に移住した。もともと食との関わりが深く、二人でヨーロッパを旅し、オランダでアートイベントのオーブニングに参加。現地の野菜をダシなどの和食の手法も入れてトレーラーキッチンで提

供した。こうした経験から、「現地調達型料理」という食のコンセプトを掲げている。
【今後の展望】
— 移住後、津和野駅近くにあった店舗を自分たちで改装し、その店の名前を受け継いで「ひょうたん矢澤」をオープンした。津和野や周辺の町の野菜や食用品、昔ながらの保存食材、日本海の魚介類…。地元のもの、調味料をできるだけ使わずに、提供している。



子育て



育むコト

この地ではやんちゃな子どもを「かすでっち」と言います。最上級の褒め言葉です。子どもは地域の宝物。まっすぐのびのびとした子どもの育ちを支援します。

保育園：7園（町内には7つの特色豊かな保育園があり、どの園にも遊びと学びの環境が整っています。）

⇒私立：5園（津和野幼花園・日原保育園・山のこども園うしのしっぽ 木部さとやま保育園・直地保育園）

⇒公立：2園（青原保育園・畑迫保育園）

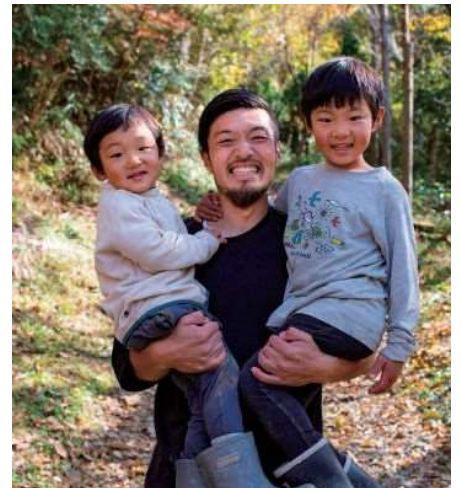
小学校：4校 中学校：2校 高校：県立1校



U・Iターンのあれこれ話

太田幸輔さんご家族

（神奈川県鎌倉市より移住）



「3カ国で学校教員として子どもたちと関わり、帰国してからはスポーツ庁やインターナショナルスクールの事業に従事。現在は、一般財団法人つわの学びみらいに所属し、教育魅力化コーディネーターとして保小連携分野を担当。現在、賃貸のロム物件で妻と3人の息子との5人暮らし。」

【移住のきっかけ】

「自然が近く、食が豊かで、ていねいな暮らしができる場所を国内で探し求めていたところ、津和野町と出会い、それらが全て合致したこと。さらに、子どもたちを預けた。」

【今後の展望】

「立ち上げた合同会社で始めた「津和野クラフトビール」を盛り上げて、津和野町の活性化に繋がる取り組みを増やしていきたい。」

子育て世代包括支援センター『来る^{くる}未^み』を 役場（健康福祉課）内に設置！

[妊娠・出産から子育てに関する総合相談窓口]

妊娠・出産から子育て中の世帯を対象にいろいろな相談ができる場所です。子育てに関する悩みや相談について、子育て支援コーディネーターがサポートします。

保育料が無料！

[保育料軽減事業]

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、すべての子どもにかかる保育利用料が無料となります。（※令和4年度～）

お子さまの医療費が無料！

[子ども等医療費助成事業]

出生した日から満18歳に達する日以後の最初の3月31日までのお子さまの医療費が無料となります。

▶▶ お問合せ：津和野町 健康福祉課

妊産婦の通院費を補助します！

[妊産婦通院費補助金]

妊産婦が妊娠健診や分娩のために町外の医療機関へ通院する場合、医療機関まで通院するための交通費の一部（上限16回）を補助します。

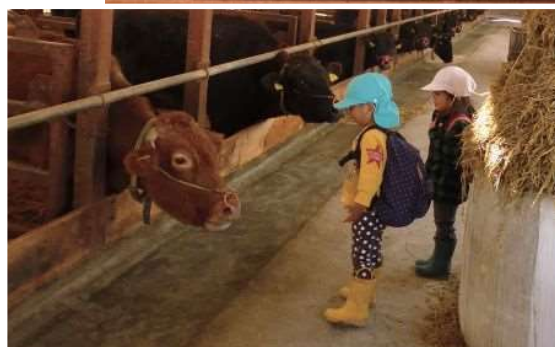
▶▶ お問合せ：津和野町 医療対策課

急な通院の不安を解消！

[妊産婦通院サポート事業]

安心してお子さまを生み育てていただくため、妊産婦と出産した1歳未満の子が医療機関を受診（入退院の場合を含む）するためにタクシーを利用する際のタクシー利用券（1枚で1万8千円まで利用可能）を8枚交付します。

▶▶ お問合せ：津和野町 つわの暮らし推進課



わんぱくらんど

津和野町内の保育園児を対象に、保護者と共に参加してもらい、5月は田植え、9月は稲刈り、12月に収穫祭を開催しています。子供達に農作物を作る所から、収穫して食べる所まで体験して欲しいという思いから、津和野町内の若手農業者で組織する津和野町農業青年クラブが主催となって毎年開催しております。



高校



引き出すコト

あなたの一步に、寄

津和野には、好奇心のタネがたくさん。
出会いが心を変え、人生を変える。
津和野高校で、知識、経験、創造力を、
豊かに伸ばしませんか。

津和野高校の魅力

津和野高校では、教員以外の様々なオトナが生徒に関わり学びのサポートをしています。校内には、高校と地域を結ぶ高校魅力化コーディネーターが常駐する他、町営塾 HAN-KOH の講師や地域おこし協力隊など、全国から集まった若者たちが高校生の「自分がやりたい!」や「興味あるかも!」の探求活動を伴走します。津和野町に住むオトナもサポーターとしてイベントに参加するなど、生徒の活動を支援しています。



LINK>> 津和野高等学校ホームページ



LINK>> 町営英語塾 HAN-KOH ホームページ

○町営塾 HAN-KOH

100 年以上前から、津和野町は教育を通し、人づくりへ投資を続けてきました。あらゆる産業を支えていく人材を養成する「藩校の精神」が、今でも津和野町には息づいています。

たくさんの生徒たちが今日も町営塾 HAN-KOH で学ぶ背景には、過去から受け継いだ町の教育に対する想いや地域の温かい支えがあります。HAN-KOH は、英語や数学、テーマ型の講義、自習支援など、生徒の学びを支えています。

り添います。



地域系部活動、グローバルラボ

〈活動紹介〉

グローバルラボは2016年に発足した「地域系活動」と呼ばれる新しい形の部活動です。農業体験や町内イベントに参加し、津和野町の歴史や文化の理解を深めることや地域住民と一緒に課題解決に向き合い実践するなど、運動部や文化部とは異なる活動を展開しています。

〈部長メッセージ〉

この部活は一言で言うと、忙しくて難しい部活です。

なぜなら、他の部活とは違い決まったことがないことや、様々な人との交流ができるからです。グローバルの部員は、様々な個性を持った生徒が集まり、お互いの個性を認め合い、その学年ならではの特色ある部活になっていきます。活動は、部員が自分達のやりたい事をもとに目標を掲げて実践しています。決まった事が無いというのはこの事です(笑)。これからも、様々な方々との活動が楽しみです。(生徒の文章を抜粋)



住まいの環境

【県立つわぶき寮】

- 寮費 3万8千円
- 施設・設備 舎室の定員は1部屋最大4人、3食付き
- 部屋設備： 全室冷暖房完備、2段ベッド2台、学習机4脚

【下宿】

- 下宿費 5～7万円
- 部屋定員 1～2人、食事提供は下宿により異なる
- 部屋設備 全室冷暖房完備

JRでの通学を補助しています

【津和野高等学校通学費等補助金】

島根県立津和野高等学校へ通学する生徒の通学費等を補助します。

○交付要件：JRを使用し通学する生徒

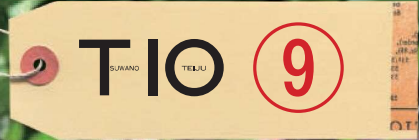
○補助金の額：自宅最寄りの駅から津和野駅までの往復の定期券購入に要する代金の2割を上限に予算の範囲。

説明会

高校でのオープンスクールや、県内の高校が合同で行う説明会や相談会等もあります。詳細は島根県教育委員会または津和野高校のホームページをご覧ください。



住宅支援



住まいのコト

生活を支える、なくてはならない「家」。
一軒家でも集合住宅でも、
たったひとつの自分の「城」を探しましょう。



【津和野町民間賃貸住宅建設（改修）支援事業】令和3年度～5年度

町内の空き家を民間事業者がリフォームし、月々3万円の賃貸住宅として貸出します。

※入居者の選定方法は、民間事業者によって異なります。

【主なリフォーム箇所】

台所、トイレ、風呂、フロア、耐震設計

【主な入居条件】

- ・2人以上の世帯
- ・自治組織に加入し、地域活動に積極的に参加いただける方

着工前



外観



フロア



台所



風呂

着工後



▶▶ お問い合わせ：津和野町 つわの暮らし推進課

[空き家情報バンク]

町内の空き家の物件情報を登録し、津和野町への定住を希望される方へその情報を紹介する制度です。

賃貸・売買に関する契約等は、空き家所有者と入居者が直接行います。契約手続きについては、津和野町住宅相談員※に依頼する事もできます。

※津和野町住宅相談員とは、津和野町が委嘱している民間の宅地建物取引の専門家です。

◆利用対象者：空き家に定住し、地域の活動に積極的に参加してよき地域住民として生活しようとする方



空き家改修補助金

空き家情報バンク登録物件に入居し改修する場合、改修費用の2分の1(上限50万円)を補助します。
※予算に達し次第受付を終了します。

ケーブルテレビ新規加入補助金

空き家情報バンク物件に入居し、ケーブルテレビの機器を新たに設置する場合、経費の一部を補助します。

[お試し暮らし住宅]

農業体験や、空き家見学等移住を目的として津和野町に訪問される際、短期の滞在施設としてご利用頂けます。

◆利用の流れ

① 見学日程の調整

気になる物件があれば、電話、メール等で見学申し込みをお願いします。ご相談の上、見学日程を決定します。

② 利用登録申し込み

見学前に利用登録申込書をご記入の上、ご提出頂きます。

③ 物件を見学

つわの暮らし相談員がご案内します。

④ 入居申込み

希望する物件が決まりましたら、入居申込書をご提出頂きます。
賃貸契約の場合、連帯保証人が1名必要です。
書類提出後、所有者が入居の可否について判断します。

※入居申込書に必要な添付書類
入居者、連帯保証人の住民票及び所得証明書

⑤ 契約・顔合わせ

入居決定後、契約の手続きや所有者との顔合わせを行います。入居に際しての注意事項や物件の管理について所有者とご相談頂きます。契約手続きについては津和野町住宅相談員に依頼することもできます。

⑥ 入居

手続き完了後入居となります。住民票の異動等手続きをして頂き、津和野ライフのスタートとなります。また、自治会に加入し、地域活動に積極的にご参加下さい。

空き家情報バンクのほかに定住促進住宅などの町営住宅や民間賃貸住宅もあります。



LINK>> 津和野町空き家情報バンク

▶▶ お問い合わせ：津和野町 つわの暮らし推進課





結ぶコト

「津和野に住みたい」あなたと、このまちの縁を結びます。まずはお気軽にご相談ください。

定住相談・IT企業誘致・起業支援

津和野町役場 つわの暮らし推進課

☎ 0856-74-0092 📠 0856-74-0002

〒 699-5292 鳥根県鹿足郡津和野町枕瀬 218 番地 18

t-kurashi@town.tsuwano.lg.jp

就農・林業

津和野町役場 農林課

☎ 0856-72-0653 📠 0856-72-1650

〒 699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町後田口 64 番地 6

nourin@town.tsuwano.lg.jp

商工業者支援

津和野町役場 商工観光課

☎ 0856-72-0652 📠 0856-72-1650

〒 699-5605 鳥根県鹿足郡津和野町後田口 64 番地 6

kankou@town.tsuwano.lg.jp

東京事務所：移住相談可能です

津和野町東京事務所 (Tsuwano T-Space)

〒 112-0002 東京都文京区小石川 2-25-10

パークホームズ小石川 103-3 号

営業日：月曜～土曜日 午前 9 時 30 分～午後 6 時

(定休日：日曜日・祝祭日)

☎ 03-5615-8358

📠 03-6515-8359



LINK>>> 津和野町



LINK>>> 津和野町東京事務所

【つわの暮らし相談員】

移住の相談や空き家の紹介、移住後のフォローなどを行います。
つわの暮らし推進課に在籍しておりますのでお気軽にご相談ください。

【津和野町定住支援員】

移住の先輩が相談に乗ります。移居前、移住後も頼ってくださいね。



國方あやさん

東日本大震災をきっかけに東京都より1ターン。季節ごとの食材の美味しさ、美しさを日々実感し、津和野の暮らしの本質的な豊かさを探求している。現在は「食べる」ことを楽しみ、考え、学び、受け継ぎ、創造する活動をしている。



山田達郎さん

友人の紹介で愛知県より1ターン。農業研修終了後、初期投資ゼロで営農をスタートし、現在は農産物の販売からイベント等で加工品を出店するなど、一人で6次産業をこなしている。

つわの暮らしのすゝめ [ティジュウ]

制作 津和野町 つわの暮らし推進課・農林課

編集 Design MAD

写真提供 津和野 農家三宅家の暮らし | Facebook

俵種苗店 SHIKINOKA | Facebook